

介護サービス経営力レッジ アドバンスコース 事例シート

◆法人・施設において、法改正対策や、中長期的な視点で取り組んで成功した事例を、それを導入する経緯やメリット(狙える成果)や実施のポイントなどを、具体的に記入してください。

法人名	社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会	お名前	丸山亨
-----	-------------------	-----	-----

事例タイトル	「歩行」をウリにしたデイサービスの特色づくり(穂高編)
実践内容	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 5つ経営しているデイサービスのうち2つ(豊科・穂高)を「歩行をウリにしたデイサービス」と位置付けてリニューアルした。 ➢ 穂高を平成31年3月、豊科を令和元年10月にリニューアル。 <p>《穂高》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 25台あったベッドを7台に減らし、ベッド部屋をリハ室にリニューアル。パワーリハ4台等を設置。 ➢ 回廊を活かした「歩くレク」も導入。歩く機会を増やした。 ➢ 回廊をたくさん歩いた方を表彰。 ➢ リラクゼーションツールとして電動リクライニングチェアを設置(令和2年9月)。 ➢ 機能訓練士による評価を介護員に定期的にフィードバック。徐々に歩行の付き添いを減らしていった。 ➢ リハの成果をケアマネにチラシで伝える(あけぼの会さんのをパクった)。 <p>《豊科》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 28台あったベッドを13台に減らし、ベッド部屋をリハ室及びシータルームにリニューアル。 ➢ タイルカーペットを貼り換えて歩行コースを設置。 ➢ 「歩く」「下膳する」等の作業に応じたポイントを導入(試用を経て、現在再構築中) ➢ 午後レクの冒頭に機能訓練士作成の体操を実施。
成果	<p>※豊科は利用者アンケート等を行っていないので今回は穂高だけ※</p> <p>① 利用者アンケート</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ リニューアル以前からのご利用者の54%が「楽しくなった」と回答。37%が「変わらない」。「つまらなくなった」は0%とご利用者さんに一定の評価をいただいた。 ➢ 「楽しくなった」と感じる理由も「体を動かすいろいろなことをやらせていただいてよいと思います」「歩くことが多くなって良かった」等リニューアルの内容に即したもののがほとんどであった。 ➢ ADL維持等加算の指標によれば要介護利用者の83%でADLが維持向上している。利用満足度調査では「デイサービスを利用することで元気になっていると感じるか」との問いに80.8%の利用者が「大いに思う」「まあそう思う」と回答している。「ご利用者を元気にする」という目標に対する成果はでている。 <p>② 経営面</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 平成26年度以降赤字が続いていたが令和元年度は黒字に転換した。 ➢ 人事トラブルがありスタッフが減少したが、それまでと変わらない人数を受け入れることができた。 ➢ 令和2年4月に管理者が異動により交代。これまででは管理者が変わると利用者が減少することが続いていたが、この点を回避できている。

介護サービス経営カレッジ アドバンスコース 事例シート

	<p>※これまでには新しい管理者に対し「今までが少ない人数で大変だったからスタッフを増やしてくれ。それか新規の受け入れをストップしてくれ」といった要望がだされ、新管理者も人間関係を良好に築くために受け入れてしまい経営状況が悪くなっていた。リニューアルの準備を通じ経営面の話を常勤職に繰り返ししたため、管理者が代わっても「リハビリをしたい人を中心に新規を増やしていく」ことが継続できている。</p> <p>③ アピール面</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ リハビリの成果を紹介するチラシは好評で、チラシを見てケアマネが新規を紹介してくださっている。利用者本人にとってもいい記念になっている。 ➢ ウォーキング企画達成者の賞状を本格的なもの(A3の賞状用紙を使った)にしたところ好評。もらった人は「棺桶に入れる」と喜び、他の方は「私も欲しい」とウォーキングを頑張るようになった人も。
<p>成功の ポイント</p> <p>改善への 気づき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 成功事例を TTP した。あけぼの会さんをパクったチラシはとても好評。 ➢ 魂を細部に宿した(というまではまだまだですが…). ウォーキング企画の賞状を立派な紙で作る発想に至ったのも経営カレッジで「魂を細部に宿す」ことを学んだためです。 ➢ コンサルティング期間中に繰り返し「ウリを作ること」「利用者さんを元気にすることの大切さ」「赤字じゃダメ」ということを伝えたこと。 <p>《改善》</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ ケアマネジャーから訪問看護から「活気がない」「昼寝をしない時間に結局ボーッとしている」「リハビリ以外はサービスがよくなっている」という意見をいただいている。満足度調査でも「デイサービスについてつまらないと感じる時は?」との問い合わせで「話し相手がないとき」「昼寝ができないとき」が上位に入っている。昼食後の時間帯で暇を持て余している実態がうかがえる。職員からも「午後の時間に何をしていいか困る」「職員の休憩時間でもあり配置が手薄な中で『自分が盛り上げなければ』とプレッシャーを感じる」という意見が出されている。※この点については脳トレプログラムを複数用意して選択してもらう取り組みを始めている。 ➢ ケアマネジャーからは「社協のデイが利用者を選別するのはよくない」「特浴があるのに特浴利用者を制限するのは困る」といったリニューアルを行ったことに対する批判的な意見も寄せられている。市の指定管理施設であることも影響している。浴浴の利用者は各曜日 3 ~6 名となかなか減っていない。また、平均の要介護度もそれほど変わっていない(良いこともあります)。 <p>※近隣のデイサービスを「中重度の受け入れがウリ」に特色づけているが、サービス内容の作り込みが上手くいっていない。</p>
添付資料	※情報交換のより活性のために添付資料をお願いします。

介護サービス経営カレッジ アドバンスコース 事例シート



賞状をもらって「OH, My God！」なご利用者さん



リクライニングチェアでニッコリ。ニトリで 6 万円。電動にして良かったです。

ディサービスセンター穂高

生活リハ通信 令和2年2月号

～機能訓練で「無理なく歩きたい」を実現します！～

劇的ビフォーアフター



○○○様

既往歴：腰部脊柱管狭窄症

★ご本人の夢★

台所まで立って食事の手伝いをしたい

項目	Before(H31.4)	After(R2.2)
痛み	腰の痛みが…	痛みが減りました！
歩行	自宅では這って移動	歩行器を使って移動
意欲	何をするにもおっくう…	痛みが減って前向きな気持ちに！

歩きたい想いを叶える特別プログラム 大公開



★ステップ1★

マシンリハ

3種類のマシンで太ももの前後・内側の筋力を鍛えると共に、背筋を伸ばします。



★ステップ2★

ペダリングバイク

関節や筋肉に大きな負荷をかけずに心肺を鍛え、歩行に必要な体力をつけます！



★ステップ3★

関節運動

肩や股関節を柔らかくする運動です。集団で声を出すことで活力も増進します！



★ステップ4★

歩行練習

訓練士が付き添って練習します。姿勢や足の運びをアドバイスします。



歩きたいという悩みをお持ちの方にお勧めです

お一人お一人の課題に合わせた

特別プログラムでお悩みを解決します！

作業療法士
丸山綾子管理者
大倉宏之